

2026年4月24日

各 位

2026年12月期第1四半期連結決算

中外製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長 CEO：奥田 修）は、本日、2026年12月期第1四半期連結決算を発表しました。

- Core 売上収益は 3,217 億円（前年同期比 11.5%増）、Core 営業利益は 1,633 億円（同 17.1%増）、Core 四半期利益は 1,186 億円（同 19.6%増）。国内外ともに製商品売上高が好調に推移し、前年同期比で増収増益を達成
- 新製品発売・適応拡大として、デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対する国内初の再生医療等製品エレビジス[®]を発売。また、ルンスミオとポライビーの併用療法が、再発又は難治性の大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する適応追加の承認を取得
- 研究開発活動は、自社創製品をはじめとする開発早期・後期で着実に進捗。過去最多の申請計画達成に向け順調に進展
 - ・ NXT007 は血友病 A を対象とする第 I/II 相 NXTAGE 試験パート C で、ヘムライブラから休薬期間なしの切り替えにおいて良好な忍容性を確認
 - ・ エンスプリングはミエリンオリゴデンドロサイト糖タンパク質抗体関連疾患（MOGAD）を対象とした第 III 相臨床試験結果を米国神経学会で発表し、年内申請予定
- 第三者導出品の状況として、イーライリリーに導出した経口 GLP-1 受容体作動薬 Foundayo[™]（一般名：オルホルグリプロン）が米国で肥満症治療薬として承認を取得し、日本・欧州を含む 40 カ国超で申請中

決算の詳細については、以下をご覧ください。

決算短信・補足資料

https://www.chugai-pharm.co.jp/ir/reports_downloads/tanshin.html

決算説明会資料

当社の業績動向に加え、研究開発パイプラインの進捗等をご確認いただけます。後日、動画およびスクリプトを掲載します。

<https://www.chugai-pharm.co.jp/media/conference.html>

【2026年12月期1-3月実績】

Core 実績【億円】	2026年	2025年	前年同期比
売上収益	3,217	2,885	+11.5%
国内製商品売上高	1,114	1,030	+8.2%
海外製商品売上高	1,801	1,567	+14.9%
その他の売上収益	302	287	+5.2%
営業利益	1,633	1,395	+17.1%
四半期利益	1,186	992	+19.6%

以上